

筑波大学大学院

図書館情報メディア研究科博士前期課程

学位論文梗概集

平成20年度

筑波大学

はじめに

平成 20 年度筑波大学大学院図書館情報メディア研究科図書館情報メディア専攻博士前期課程修了者の修士学位論文梗概集を刊行いたします。本梗概集には本研究科の多様で先端的な研究の成果が集結しております。ここに学生の皆様の修士論文作成までの努力を讃えるとともに、指導教員、副指導教員や査読者を始めとする論文作成に関わられた教員各位および学生の研究活動を支えられた支援室の職員の方々に感謝申し上げます。また、皆様とともに研究生を送りながら、志なかばで逝かれた菊地堯君のご冥福を心よりお祈り致します。

図書館情報メディア研究科は、「情報メディアによる社会の知識共有とその仕組みに係る研究を進展させ、新しい時代に向かって社会をリードする人材を養成すること」を使命としてかかげ、「社会における知識・情報の共有や、その仕組みとしての図書館や情報ネットワーク」を対象にした、人文学、社会科学、理工学等の多様なアプローチからの総合的・複合的な教育・研究を行っております。そのような多面性を実現するために、情報メディアマネージメント分野、情報メディア社会分野、情報メディアシステム分野、情報メディア開発分野の四つの教育研究領域を設置し、また修士の学位も図書館情報学、情報学、学術をそろえております。ちなみに本年度における本研究科の修士学位取得者 42 名の内訳は、教育研究領域別では情報メディアマネージメント分野が 15 名、情報メディア社会分野が 8 名、情報メディアシステム分野が 10 名、情報メディア開発分野が 9 名、また学位の種類別では図書館情報学が 18 名、情報学が 21 名、学術が 3 名でした。

博士前期課程の修了者は、公的機関や企業等で図書館情報メディアに係る専門家として実務に携わるもの、将来この領域の先駆的な研究者になるべく博士後期課程に進学するものなどさまざまです。どのような職につかれようとも、修了生各位が、本研究科で学んだ事や修士論文を完成させるまでの研究生活の中で得た知見を活かし、知識情報社会のフロンティアとして活躍されることを期待します。

この修士学位論文梗概集は一論文当り 2 ページという分量を設定しております。研究領域によっては不十分ではあるかも知れませんが、学会等の講演予稿集程度の分量であり、研究内容の骨格を知るには十分と考えます。修了生や本研究科の教員・学生はもとより、関連する研究に興味を持たれている多方面の方々にご利用いただき、図書館情報メディア研究の発展に役立てていただければ幸いです。

2009 年 3 月

図書館情報メディア研究科長 中山伸一

目 次

《 修士 (図書館情報学) 》

野村 聡美	FRBRの実体モデルに基づくマンガのためのメタデータスキーマ ……	1
井上 拓	ボローニャ・プロセスとポルトガルの大学図書館における学習支援機能の発展 ……	3
笠原 好美	小島為善献上の料理書について ……	5
寒河江 朋美	中国の祠廟についてのデータベース作成 ……	7
佐藤 容子	日本の公立図書館における雑誌資料 —都道府県立・政令指定都市立図書館の場合— ……	9
鈴木 小百合	博物館資料情報の電子化について～民具資料を中心として～ ……	11
高瀬 洋子	日野市立図書館における図書館サービスの形成 ……	13
武子 恵子	電子番組案内を指向したビデオコンテンツのためのメタデータモデル ……	15
富本 壽子	大学図書館の機関リポジトリにおけるArticlesコンテンツの検証 ……	17
滑川 貴之	中小事業者の情報行動からみた公共図書館のビジネス支援サービス ……	19
西村 有香	日本の国語科教育における大村はまの読書生活指導 ……	21
野口 麻美	大学生の情報リテラシーにおける批判的思考 ……	23
森 祥子	大学図書館における業務アーキテクチャの研究 ……	25
ほウイツ 紀子	命題間の接続関係に基づくマクロ構造の分析 —マニュアルテキストを対象として— ……	27
大谷 裕	日本の新聞に取り上げられる科学論文の傾向について ……	29
城山 泰彦	開発途上国研究者の情報生産と利用 —医学分野における HINARI イニシアチブが与える影響— ……	31
芦川 肇	横浜市図書館におけるサービス・運営の改革について ……	33
常世田 良	浦安市立図書館の運営に関する考察 —主として 1985～2000 年を対象に— ……	35

《 修士 (情報学) 》

麻原 生子	研究者の論文生産性と特許生産性の相互関係 ……	37
尾池 竜太	イメージ操作における色と形の統合に関する心理学的研究 ……	39
大内 真一	強相関ペロブスカイト型酸化物CaVO₃の電子状態 ……	41
川原 三嗣	個体差を考慮した楽器の音源同定に関する研究 ……	43
木内 泰	携帯を利用したコミュニケーションの影響と教育実践への応用 —高校生に対する調査— ……	45

木村友秋	評判情報の検索における隠語的造語法の応用	47
小坂貴恵	Webサイト閲覧時の注目点の移動とその誘因 —認知心理学的実験による検討—	49
坂田正伸	視覚運動性手続き系列の記憶に関する心理学的研究	51
佐々木智	回答の根拠を提示するヘルプデスク型質問応答システム	53
島田諭	語の反復度と共起関係を用いた包括的Webナビゲーションに関する研究	55
高野恵義	高校生を対象としたメディア・リテラシー育成のための授業の開発と評価	57
中村怜子	代数方程式のガロア群と折紙による解法について	59
Tamotsu Nomura	Promoting the Utilization of Legal Information in Revolutionary and Innovative Times	61
橋本泰治	境界音場制御の原理を利用した音場の局所再生および音の指向性制御方法の研究	63
福島雄司	X Path充足可能性問題の多項式時間可解な部分問題に関する研究	65
藤井美緒	場面の連鎖構造を用いた物語の表現	67
堀田久貴	説明に用いられる視点に着目した知識メタデータの構築	69
三島侑子	青少年とインターネット —違法・有害情報対策に関する近年の動向—	71
三森祐一郎	分散ファイル群高度管理のためのミドルウェアの開発	73
高紅霞	キリルモンゴル語Webページの縦書きモンゴル語への自動変換システム	75
《 修士 (学術) 》		
大崎純一	新規プロセスで作製されたシリコン微細MOSトランジスタのEDMR分光研究	77
中村裕子	鹿児島県立図書館長・椋鳩十	79
山路蘭	日常的な学習環境を活かしたメディア・リテラシー育成のための体験型学習モジュールの開発	81